

2011年6月21日

西東京市市長様
西東京教育長様

保育園、学校、公園等における土壌及び水場の放射性物質調査を求める行政陳情

【陳情事項】

西東京市独自に、保育園、学校、公園等における土壌及び水場の放射性物質を測定調査して、調査結果を公表してください。

【陳情理由】

ご存じのように東電福島第一原発の重大事故による放射性物質汚染は、福島県にとどまらず、日本各地に広がっています。空気、水、食べものなどすべてに汚染は進んでいると思われれます。特に土壌汚染に関しては私たちも非常に不安を感じております。

放射性物質は風によって運ばれてくるため、風向きにより、放射性物質が溜りやすいホットスポットが測定されています。西東京市周辺は、風の収束帯になるため、放射性物質がどのように運ばれてくるのか一層不安に思います。

先日、隣の武蔵野市は学校校庭の土壌を調査し、セシウムが検出されたと発表しました。西東京市でも土壌の放射性物質の調査をすべきと思います。

市は、東京都がモニタリング調査をしているから西東京市はする必要がないとの考えのようですが、都のモニタリングは空気中の放射線量の測定です。これも当初は一箇所だけでしたが、住民からの要望を受けて、約100箇所で地表と地上1mで測定することを決め、6月15日から測定を開始しています。公衆の健康を守る立場からすれば当然の務めです。

土壌の放射性物質についての不安を取り除くためには測定調査が不可欠と考えます。西東京市独自で、早急に土壌の放射性物質の調査をするよう、特に、保育園、学校及び公園など子どもたちが集まる施設での調査をするよう強く要望します。

また、屋外にあり溜り水を使う学校プール及び公園の水場など子どもたちが利用する溜り水のある環境についての不安も拭えませんので、測定調査が必要であると思います。

測定結果については、公表してください。

以上の関係施設については、教育委員会と市長部局で連携をとり、検討して取り組んでいただきたいと思います。

市民自治井戸端会議
西東京市柳沢1-4-18
電話・ファックス 042-461-3246
代表 柳田由紀子